

〒213-0001 川崎市高津区溝口 3-13-3 TEL044-813-4705 FAX044-814-0250 <http://furusatokan.web5.jp/>

企画展を開催しています

～ある郷土史家のみたふるさと溝口～

夏の企画展が始まりました。今回は溝口に生まれ育ち、ふるさと館の発展にご尽力をいただきました



上田恒三氏の史料と著書をご披露しています。

上田氏から寄贈していただいている史料は多数ありますが、その中の史料を一部展示し、幕末から近代移行期の溝の口について氏の思い、ふるさと観をお伝えしています。

参観の皆様には、郷土史家からみたふるさと溝口の風景の一端が紹介でき



「企画展会場」

れば幸いです。企画展の開催にあたっては、

川崎市公文書館、文書監修や写真監修などに多くの方々からご協力をいただきました。

開催する期間は7月29日（日）の高津区民祭当日まで行います。最終日には新井勝紘先生（専修大学文学部教授）をお招きし、展示に関連して「明治初期の庶民の生活」について語っていただきます。皆様のご来館をお待ちしています。

※展示解説 7月29日（日）イベントホール 午前10時～11時（入場無料）

ふるさと子ども出前授業 4校で実施

～講師の宮田進先生のお話に目を輝かせる子どもたち～



「子どもたちに語りかける宮田先生」

郷土理解学習のための支援、「ふるさと出前授業」を下作延小、高津小、東高津小、上作延小の4校で3年生を対象に行いました。（下作延小は6年生も参加）授業に参加した児童は合計で667人でした。

授業は映像の提示から自分たちの学区や学校の位置を理解することから始まりました。



「真剣なまなざしで」

講師の先生の豊富な知識と経験そして工夫されたプレゼンテーションによって、子どもたちは自分たちの学区の特色を興味・関心を持って学習しました。

また、大山街道が人々の生活とどのようなかかわりをもっていたか、今も残されているさまざまな史跡などについても詳しく説明していただきました。

先生のお話真剣に耳を傾け、終了後に活発に質問をする子どもたちの姿が印象的でした。



「街道についての質問です」

趣味の作品展が終了

高津区老人クラブ連合会主催の「趣味の作品展」が7月2日（月）に終わりました。



「作品展会場」

今年も絵画、書道、陶器、きり絵、和紙人形など多彩な作品160点余りが展示されました。いずれも秀作ぞろいで、参観者の方々は作品の見事な出来栄えに感嘆の声をあげていました。

展示会場では、お互いの作品を褒めたたえたり、今後の作品制作への意欲を話し合ったりと、ほほえましい光景もみられました。



「作品について談笑」

今年の作品展では出品を一人2点以内にして鑑賞しやすくしたこと、出品者全体で、80歳をこえる方が50人もおられたそうです。（4日間の参観者数・・・330人）

子ども大山街道探検クラブの活動

～4月 ベーゴマ回しに挑戦～

4月は「昔の遊びを楽しもう」がテーマです。昨年からの引き続きの会員など7人の子どもたちで活動がスタートしました。今年の探検クラブの説明や自分のめあてについて話し合いをしました。その後、地域の鈴木さんからベーゴマの回し方を教わり、笑顔で楽しんでいました。



～5月・6月 街道の探検～

新しいメンバー10人が加わり、15人の会員で賑やかにスタートしました。

「ひもの巻き方を教わって」 この日はふるさと館の展示室を見学して昔の古い写真や地図、道具について説明を聞きました。それから大山街道を歩き、神社・仏閣や二ヶ領用水などを見学しました。子どもたちは、講師の中平龍二郎先生のお話を熱心に聞いていました。夏休み作品のテーマの参考になったようです。



「街道の史跡や二ヶ領用水を訪ねて」

お知らせ

中学生のための郷土理解講座開催

～探ろう！大山街道～

古くから東海道の脇往還として重要な役割を担ってきた大山街道の歴史について、中学生を対象に講座を開催します。講話の後、街道に残されている史跡を見学します。

★日時：平成24年 8月10日(金) 午前9時30分から

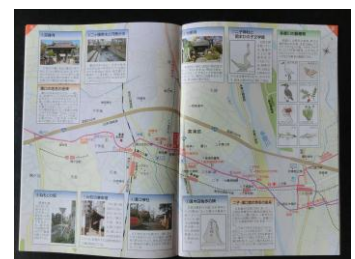
☆会場：大山街道ふるさと館 イベントホール

★募集人数：50人程度 先着順 (主に中学校1年生)

☆参加申し込み 7月10日(火) 午前9時から ☎またはFAXで

☎ 044-813-4705

FAX 044-814-0250



「当館刊行の街道ガイドブック」